

岡山大学病院 周術期管理センター 公開セミナー

日 時：2022年12月18日（日）13：00～16：00

開催形式：Zoom

テーマ：周術期における認知症とせん妄について

講義	「認知症の基本と周術期における認知症ケアの実際」 岡山大学病院 精神科リエゾンチーム 医師 枝廣 暁先生
症例検討 グループワーク	CASE 1
ミニレクチャー	「認知症患者に対する関わり方のコツ」 岡山大学病院 精神科リエゾンチーム 認知症看護認定看護師 三牧好子先生
講義	「実臨床に役立つ！せん妄の知識とスキル」 岡山大学病院 精神科リエゾンチーム 医師 井上真一郎先生
症例検討 グループワーク	CASE 2
ミニレクチャー	「せん妄を評価する際のポイント」 岡山大学病院 精神科リエゾンチーム 公認心理師 井上尚子先生



岡山大学病院 周術期管理センター 公開セミナー「周術期における認知症とせん妄について」を開催いたしました。参加者は11施設24名で、その内、4施設8名の方が県外から参加されました。

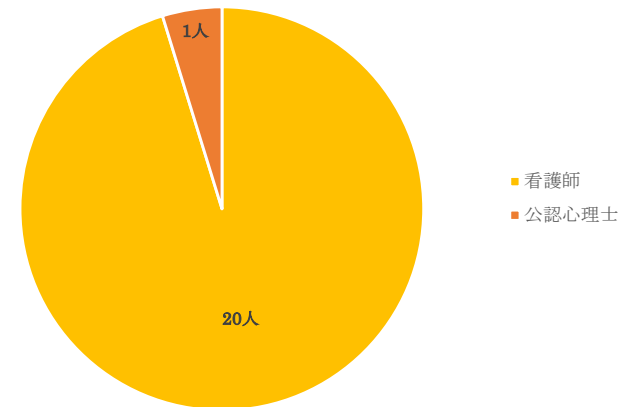
第一部として、岡山大学病院精神科リエゾンチーム 医師 枝廣暁先生より、「認知症の基本と周術期における認知症ケアの実際」と題し、認知症の基本、認知症の診断基準、認知症の薬物療法、認知症の非薬物療法等について講義が行われました。症例検討では、グループに分かれてディスカッションが行われ、代表者より発表が行われました。続いて、岡山大学病院精神科リエゾンチーム 認知症看護認定看護師 三牧好子先生より、「認知症患者に対する関わり方のコツ」と題して、ミニレクチャーが行なわれました。高齢者が入院してきた際には、認知症やせん妄があるかもしれないという視点からのアセスメントが必要であること、入院治療を受ける認知症患者の現状と課題、入院することに伴う困難、認知症の症状とケア等について述べられました。

第二部として、岡山大学病院精神科リエゾンチーム 医師 井上真一郎先生より、「実臨床に役立つ！せん妄の知識とスキル」と題して、近年のせん妄対策、せん妄ハイリスク患者ケア加算、OLD(初期認知症徴候観察リスト)、せん妄の薬物療法等について述べられました。症例検討は、第一部と同様の流れで行われ、活発な意見交換がなされました。最後に、岡山大学病院精神科リエゾンチーム 公認心理師

井上尚子先生より、「せん妄を評価する際のポイント」と題して、他疾患との鑑別、臨床的なせん妄評価、ツールを用いたせん妄評価について述べられました。セミナー終了後の受講者アンケートでは、「具体的でとても分かりやすかった」「今後、研修の機会があったらまた参加したい」等の意見をいただきました。



<参加者内訳>



アンケート回答者数 21名